ボーイズリーグ
BOYS LEAGUE
日本少年野球連盟

伊藤 優雅
東日本女子選抜

笑顔MVP!

東日本選抜 アベック準V

準優勝も充実感で笑顔がこぼれた東日本男子選抜【下】準決勝の4回、本塁打の飯塚⑯を迎えるナイン【上】準決勝の2番手で好投した渡邉

男子連覇逃すもV候補関西選抜撃破

報知新聞社主催
第19回ボーイズリーグ鶴岡一人記念大会
中学生の部
（25、26日、鳥取・どらドラパーク米子市民球場ほか）

全国5ブロック（東日本、中日本、関西、中四国、九州）と開催支部の選抜チームで日本一を争い、中学生の部で東日本は男女そろって準優勝に輝いた。男子は星優芽、女子は伊藤優雅が敢闘賞を受賞。中日本がアベック優勝を達成した。

諦めず戦った

2連覇を懸けた決勝。終盤まで4点リード許しながら、東日本選抜は諦めなかった。6回に3番・荒井の適時打などで2点差に迫り、7回を5番手・佐々木が3人で片づけて望みをつないだ。その裏、2死走者なしから江原の四球、新井の左中間安打で一、三塁とし、2番・星に期待が集まったが惜しくも三振。だが、主将の新井は「精いっぱいやったので悔いはありません。楽しかった」と、さばさばした表情で話した。

結果は準優勝も、戦いぶりは見事だった。予選リーグは初戦を守りのミスで落としながら、次の中四国選抜戦はキッチリ修正。ジャイアンツカップ（G杯）でノーヒッター達成の星が先発し、打者10人を完全に抑えると、4回途中から関東大会優勝投手の島田にバトンタッチ。島田も負けじと6回1死まで1安打でゼロ封した。打線は星の4安打の活躍などで8得点。8—1の勝利で九州選抜を得失点差で上回り、1位通過を果たした。

準決勝はV候補の関西選抜を撃破。3—3の4回、途中出場の飯塚が右翼92㍍フェンス越えの勝ち越しソロ。再び追い付かれた5回は飯塚がG杯初の女子胴上げ投手・島野から犠飛を放つなど3投手から3点を奪って突き放し、2年連続の決勝進出を決めた。

認め合い学ぶ

5月の選考会を経て結成された東日本選抜。能力の高い選手が互いを認め合い、様々なことを学んだようだ。「うまい」と誰もが4番・遊撃で攻守に活躍した東日本選抜・武藤

【男子決勝】

中日本	202	010	0	5
東日本	001	002	0	3

【中】八木、肥田、石橋—田近
【東】吉田、島田、武藤、荒井、佐々木—江原
三前川（中）二原2、前川（中）

【準決勝】

関西	100	210	4
東日本	300	131	8

（6回時間切れコールド）
【関】金澤、藤井航、小西、仲川、島野、長野—田中、古波蔵
【東】星、渡邉—江原
本飯塚（東）三朝田（関）星、荒井（東）二石川（関）吉田、星（東）

【予選リーグB組】

九州	100	004	5
東日本	100	110	3

（6回時間切れコールド）
【九】堀口、中里—花田
【東】佐々木、吉田、渡邉、武藤—藤本
三荒井（東）二新井（東）

東日本	201	302	0	8
中四国	000	000	1	1

【東】星、島田、相原、伊藤—江原
【中】海埼、村上、原—宮本、小林
本明智（中）三荒井、星（東）二武藤、新井（東）西原（中）

東日本男子	
選手名	所属
新井　流星	武蔵狭山
佐々木準太	宮城仙北
磯　卓真	大田原
篠﨑　匠	春日部
吉田　匠吾	いわき
渡辺　一生	神奈川大和
佐藤　紅琉	宮城仙北

女子 関西選抜戦で練習の成果発揮!!

▲▲準優勝に輝き笑顔の東日本女子選抜【下】関西選抜戦の4回、適時三塁打を放った梅田は照れくさそうにガッツポーズ

3年生のために

初めて全5ブロックの選抜チームがそろった女子の部で東日本選抜が準優勝。広範囲から集まる月2回の合同練習の成果を選手が披露したのは、予選2試合目の関西選抜戦だった。

初戦で中日本選抜に惜敗。得失点差の規定で5点差以上を付けての勝利が予選突破の最低条件だったが、ナインは奮起した。先発・石井が制球に苦しみながらも3回途中まで無失点。1死満塁でリリーフした左腕・伊藤が後続を断ち、その後も得点を許さなかった。伊藤は「抑えることしか頭になかった。体重移動が課題で何度も練習して、打たれても『これだけやったから大丈夫』と自分に言い聞かせました」と話し、気持ちよさそうに汗を拭った。

打線は1回、敵失で2点先制。3回は2死一塁から6番・三芳が「外野が前に守っていたのでイラッとした。今まで最高の当たり」と自賛する右越えの特大三塁打で加点した。4回は佐藤が左前適時打を放ち、なお2死一塁で2年生・梅田。「最後の大会になる3年生のために」と左中間を破る三塁打で佐藤をかえし、4番・森田も中前適時打で続いてリードを広げた。

決勝はまたも中日本選抜に敗れたが、女子チームを率いて2年目の對馬一郎監督(59)は「関西選抜戦は、いままで足りなかった集中力を発揮してくれた」と賛辞を惜しまなかった。

【女子決勝】

東日本	0000	0
中日本	1165X	13

（4回コールド）
【東】安藤結、稲澤、佐藤、森田—岡田
【中】吉安—水谷
本安藤（中）三谷本（中）二西野、児玉（中）

【予選】

東日本	010	000	1	2
中日本	030	001	×	4

【東】伊藤、石井—岡田
【中】吉安、小笠原—水谷、安藤
三谷本（中）二岡田（東）西野（中）

関西	000	00	0
東日本	201	31X	7

（5回時間切れコールド）
【関】森田、渡邉、川本—山本一、松木
【東】石井、伊藤—岡田
三三芳、梅田、生内（東）

【予選】
中日本 6—3 中四国
九州 5—3 中四国
関西 8—1 九州

【表彰選手】
優秀選手賞 吉安清（中日本）
敢闘賞 伊藤優雅（東日本）

東日本女子		
選手名	所属	学年
伊藤　優雅	荒川	❸
生内アンジェリカ幸	手賀沼	③
森田　裕菜	富岡	③
星　莉那	南会津	③
石井　愛華	横浜瀬谷	③
三芳　夏萌	高崎	③
吉澤　真琴	越生	③
梅田　莉子	横浜南	②
佐藤　杏奈	相模原	③
岡田　梨花	横浜南	②
新福このは	江戸川京葉	③
及川　乃彩	岩手	③
本間日和莉	習志野	③
小林　愛里	越生	③
小林　樹梨	越生	③
安藤　結菜	神奈川大和	②
安藤　夏樹	神奈川	②
吉野友梨香	市川	②
稲澤芙羽里	神奈川	②

※学年の白抜きは主将

関西選抜戦の先発・石井

麻　生	
選手名	学年
原田　大翔	❸
小松　元喜	③
志村和十茂	③
福永　晃大	③
北原　功稀	③
増原　慧	③
落合　陽輝	③
橋本　浩平	③
越智勇太郎	③
菊地　陽向	③

「笑顔MVP」は選手がグラウンドで見せた最高の表情を紹介しています。次回はキミかも？